

3年生が社会人への第一歩を学ぶ「労働条件セミナー」開催！

【令和7年11月10日】

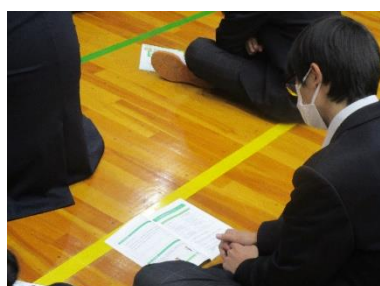
令和7年11月10日(月)6限目、「総合的な探究の時間」に、厚生労働省委託事業として3年生を対象に「労働条件セミナー」を開催しました。講師として社会保険労務



士の大西俊弘氏をお招きし、将来の就労に向けて、適正な労働条件の職場選びや、労働トラブルの回避・解決方法について、最近の事例を交えながら分かりやすくご講演いただきました。生徒一人ひとりに配布された冊子と資料を活用し、「仕事を始める前」「働き始めてから」「仕事を辞めるとき」の3つの場面に分けて、知っておくべき



ルールや法的根拠について学びました。就職情報に惑わされず、働くことの意味や労働条件の確認、退職時のルールなどについて、具体的かつ丁寧な説明がありました。講師からは「仕事は楽しいもの」という前向きなメッセージも贈られ、生徒たちは社会人としての責任や自覚を改めて認識する貴重な機会となりました。セミナー後の就職希望者の感想では、「基本給と手取りの違いを理解することが大切」「職場でのハラスメントに



備える必要がある」「困ったときは一人で悩まず相談できる場所を活用したい」といった声が寄せられ、来春の就職に向けて意識を高める時間となりました。